

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	大田保育園		No.	40		担当部署名	健康福祉部こども政策課	
大分類	06子育て支援施設							
小分類	保育所							
個別施設計画(長寿命化計画)の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画)マニュアル・ガイドラインの名称	おおだ子育てにかかる総合支援拠点整備基本計画					
有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画		計画期間	R2~R6		改定・見直し時期	R7
無	策定期限		今後の策定予定の有無		策定しない場合理由			

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる施設評価チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模建替え	担当課方針	関係者調整状況
	該当する	該当しない	該当しない	該当する	該当する	該当しない	該当しない	⑤複合化	合意済
『該当する』を選択した理由	令和6年3月31日に策定した、おおだ子育てにかかる総合支援拠点施設整備基本計画において、大田幼稚園と統合し幼保連携型の認定こども園として、他の子育て支援の機能等も含めた複合施設として、新園舎の整備を行う予定。現園舎は耐震基準を満たしていないため、閉園後に別の用途で利用はせず、解体を行う予定。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期(2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
用途廃止・解体工事									
独自									
評価が達成される年度		2028年度							

←塗りつぶし使用色

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	指定管理者制度の導入、認定こども園への移行について検討。 「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」の策定に併せて施設整備計画を策定。		昭和54年取得 旧耐震 IS値0.35 につき早期対応が必要。 大田保育園と大田幼稚園を公立の幼保連携型認定こども園へ移行することとし、教育委員会等関係部署と協議を重ねている。
第2期	2024年度	施設整備に係る基本設計を作成	目標・取組を達成 整備に向かって調整を継続
	2025年度	施設整備に係る実施設計を作成	目標未達成（取組中）
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	昭和 54 年
建物延面積	450.00 m ²
構造	鉄骨造
耐震の有無	旧耐震(基準未滿)
Is値	0.35
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法（昭和22年法律第164号）第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所（以下「保育所」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、早急かつ適切に判断する。

【施設写真】



(2)収入・支出

		内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
収入	①使用料金収入		4,143,830円	保育料・副食費	施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金				国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他		254,000円	駐車料・電柱	使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			4,397,830円	※グレーのセルは自動計算されます。	
		内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
支出	①指定管理料				指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用		358,140円		施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他		146,603,751円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計			146,961,891円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額			-142,564,061円	市民一人あたり税金充当額	-4,572円/人
	延床面積あたり税金充当額			-316,809円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-390,586円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(A)	過去5年間の平均利用人数(B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	波根保育園		No.	41
大分類	06子育て支援施設			
小分類	保育所			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画	計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	策定しない場合 理由

担当部署名	健康福祉部こども政策課
ブロック	東部
地区	波根

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	①廃止	処理完了
『該当する』を 選択した理由	2019年度から指定管理者制度を導入し、期間満了となる2021年度で閉園し、2022年度から民間の認定こども園と統合する予定。 現園舎は耐震基準を満たしていないため、閉園後に別の用途で利用はせず、予算が確保できた段階で解体を行う予定。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
独自	用途廃止・解体工事								
評価が達成される年度		未定	年度						

←塗りつぶし使用色

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	指定管理者制度の導入。指定管理期間満了後のあり方について法人と協議。閉園及び民間の認定こども園との統合について、保護者・地元関係者の同意を得る。		2021年3月末に民間の認定こども園と統合し、本施設については用途廃止している。
第2期	2024年度	施設周辺の草刈り等の最小限の維持業務を実施。	用途廃止済（解体未）
	2025年度	施設周辺の草刈り等の最小限の維持業務を実施。	用途廃止済（解体未）
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	昭和 55 年
建物延面積	549.90 m ²
構造	鉄骨造
耐震の有無	旧耐震(基準未済)
Is値	0.35
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法（昭和22年法律第164号）第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所（以下「保育所」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、早急かつ適切に判断する。

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	19,203円	火災保険料	上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		19,203円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-19,203円	市民一人あたり税金充当額	-1円/人
	延床面積あたり税金充当額		-35円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-53円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(A)	過去5年間の平均利用人数(B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	静岡保育園		No.	42		担当部署名	健康福祉部こども政策課		
大分類	06子育て支援施設								
小分類	保育所								
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称				ブロック	西部		
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画		計画期間	R2~R6		改定・見直し 時期	R7
	無	策定期限		今後の 策定予定の有無		策定しない場合 理由			
地区	静岡								

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当する	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当する	①廃止 済	処理完了
『該当する』を 選択した理由	2019年度に策定した「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」及び「大田市公立保育所再編基本計画」により検討を進め、近隣の鳥井保育園と統合し、鳥井保育園園舎において保育を行っている。現園舎は耐震基準を満たしていないため、解体を行う予定								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		2025年度							

←塗りつぶし使用色

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	指定管理者制度の導入を視野に検討。 「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」の策定に併せて施設整備計画を策定。		統合・民営化について、保護者・地元関係者の同意を得る。 条例改正（統合に伴う閉園）。 新園舎建設場所の検討。
第2期	2024年度	施設周辺の草刈り等の最小限の維持業務を実施。	2025年度に解体予定
	2025年度	施設周辺の草刈り等の最小限の維持業務を実施。	
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	昭和 53 年
建物延面積	410.00 m ²
構造	鉄骨造
耐震の有無	旧耐震(基準未滿)
Is値	0.32
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法（昭和22年法律第164号）第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所（以下「保育所」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、早急かつ適切に判断する。

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	713,061円	火災保険料	上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		713,061円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-713,061円	市民一人あたり税金充当額	-23円/人
	延床面積あたり税金充当額		-1,739円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-1,954円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	水上保育園		No.	43		担当部署名	健康福祉部こども政策課	
大分類	06子育て支援施設							
小分類	保育所							
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称				ブロック	高山	
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画		計画期間	R2~R6	改定・見直し 時期	R7
	無	策定期限		今後の 策定予定の有無		策定しない場合 理由		

担当部署名	健康福祉部こども政策課
ブロック	高山
地区	水上

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当しない	該当しない	該当する	該当する	該当しない	該当しない	①廃止	合意済
『該当する』を 選択した理由	2019年度に策定した「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」及び「大田市公立保育所再編基本計画」により検討を進め、園児数が10人を下回ったため保護者や地元関係者と協議を行い、閉園が決定した。施設が耐震基準を満たしていないことから、閉園後、現園舎は解体を行う予定。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
独自	用途廃止・解体工事								
評価が達成される年度		未定	年度						

←塗りつぶし使用色

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	学校施設への複合化・縮小建替えも検討 「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」に併せて施設整備計画を策定		昭和53年取得 旧耐震 IS値0.30 につき対応が必用 施設整備計画策定の際に、保護者や地元関係者へ今後の施設の方針案を説明している。
第2期	2024年度	令和6年4月1日付け児童数が10名を下回ったため、利用者協議、地元協議を開始し方針を決定。	目標未達成（取組中） 次年度末での閉園による用途廃止は決定したが、解体を含めた施設のあり方について今後検討が必要
	2025年度	年度末での閉園が決定したため、利用者の別施設への引継ぎ等実施予定	目標未達成（取組中）
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	昭和 53 年
建物延面積	402.00 m ²
構造	鉄骨造
耐震の有無	旧耐震(基準未滿)
Is値	0.30
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法（昭和22年法律第164号）第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所（以下「保育所」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、早急かつ適切に判断する。

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入	660,100円	保育料・副食費	施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他	15,000円	駐車料・電柱	使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計	675,100円		※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用	27,390円		施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他	37,877,944円		上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計	37,905,334円		※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額	-37,230,234円	市民一人あたり税金充当額	-1,194円/人
	延床面積あたり税金充当額	-92,613円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-102,001円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(A)	過去5年間の平均利用人数(B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	旧大国保育所		No.	44
大分類	06子育て支援施設			
小分類	その他			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし

担当部署名	健康福祉部こども政策課
ブロック	仁摩
地区	大国

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当しない	該当する	該当する	該当する	該当しない	該当しない	①廃止	開始前
『該当する』を 選択した理由	普通財産として管理。以前から地元団体が利用しているが、正式な手続きは行われていない。 今後は、施設解体を基本方針として、地元団体等への移管も視野に入れながら、関係部署や地元関係者と協議を行う。また、隣接のまちづくりセンターとの一体的な 利用について、関係機関と検討を行う。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
 ※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
独自	用途廃止・解体工事								
評価が達成される年度		年度			←塗りつぶし使用色				

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	以前から地元団体が利用している（正式な手続きは行われていない）		昭和57年取得 新耐震 につき使用について要検討 施設を利用している地元団体と協議が必要
第2期	2024年度	目標未達成（取組中）	地元団体との今後の在り方の協議が必要
	2025年度	目標未達成（取組中）	
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	昭和 57 年
建物延面積	193.97 m ²
構造	コンクリートブロック造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	一部土石流警戒区域内に立地

関連条例等	—
設置(目的等)	—
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	5,324円	火災保険料	上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		5,324円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-5,324円	市民一人あたり税金充当額	円/人
	延床面積あたり税金充当額		-27円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-15円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(A)	過去5年間の平均利用人数(B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	旧消防センター		No.	152
大分類	06子育て支援施設			
小分類	その他			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし

担当部署名	健康福祉部こども政策課
ブロック	中央
地区	大田

改定・見直し 時期	
策定しない場合 理由	将来的に民間への移管を検討するため、計画は未策定

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	○現時点で検討不要(将来の検討)	中断
『該当する』を 選択した理由	現在、当施設については、「NPO法人まほろば」が運営する、放課後児童クラブとして使用(減免)している。令和3年度末に方針が決定され、売却せずに、当面の間は現状を維持することとなった。(放課後児童クラブと隣接している市民会館及び市民センターとは一帯の施設であるため) このようなことから、将来的には民間への移管を検討していくことも考えられるが、現時点では現状維持とする。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
 ※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		年度			←塗りつぶし使用色				

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	庁内関係部課協議、施設利用者との協議		当面の間は現状維持という方針で決定した。今後は大田市民会館とも足並みを揃えながら、施設利用者との協議をする必要がある。
第2期	2024年度	現状維持 目標・取組を達成	現状維持の状況が継続している。
	2025年度	現状維持	
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	昭和57年
建物延面積	197.65 m ²
構造	軽量鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市放課後健全育成事業の整備及び運営に関する基準を定める条例
設置(目的等)	—
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	2,591円	火災保険料	上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計	2,591円		※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-2,591円	市民一人あたり税金充当額	円/人
	延床面積あたり税金充当額		-13円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-7円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(A)	過去5年間の平均利用人数(B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	旧長久保育園		No.	153
大分類	06子育て支援施設			
小分類	その他			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし

担当部署名	健康福祉部こども政策課
ブロック	西部
地区	長久

将来的に民間への移管を検討するため、計画は未策定

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	②民間移管	調整中
『該当する』を 選択した理由	現在、当施設については、「社会福祉法人 放泉会」が運営する、放課後児童クラブとして使用（減免）している。このようなことから、将来的には民間への移管を検討している。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022～2027年度)				第3期 (2028～2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
独自	用途廃止・解体工事								
	売買等契約								
	移管完了								
評価が達成される年度		年度				←塗りつぶし使用色			

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	庁内関係部課協議、施設利用者との協議		施設利用者と売買等に向けた協議を実施
第2期	2024年度	目標・取組を達成	・施設利用者との協議を実施
	2025年度		
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	昭和57年
建物延面積	462.95 m ²
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	洪水浸水深(0.5~3m)区域

関連条例等	大田市放課後健全育成事業の整備及び運営に関する基準を定める条例
設置(目的等)	—
適正化計画上の実施方針	未掲載

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	11,860円	火災保険料	上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		11,860円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-11,860円	市民一人あたり税金充当額	円/人
	延床面積あたり税金充当額		-26円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-32円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	川合保育園		No.	191	担当部署名	健康福祉部こども政策課		
大分類	06子育て支援施設							
小分類	保育所							
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称						
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画		計画期間	R2~R6	改定・見直し 時期	R7
	無	策定期限		今後の 策定予定の有無		策定しない場合 理由		

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	①廃止	調整中
『該当する』を 選択した理由	2019年度に策定した「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」及び「大田市公立保育所再編基本計画」により検討を進め、園児数が10人を下回ったため保護者と今後についての協議を始めている。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
用途廃止・解体工事									
独自									
評価が達成される年度		未定	年度						

←塗りつぶし使用色

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」の策定に併せて施設整備計画を策定。		施設整備計画策定の際に、保護者や地元関係者へ今後の施設の方針案を説明している。
第2期	2024年度	特になし	来年度の園児数が10人を下回るため、施設のあり方についての検討を開始する予定
	2025年度	施設利用者との協議を行い、今後の施設の方向性について検討する。	
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	昭和57年
建物延面積	561.90 m ²
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所(以下「保育所」という。)を設置する。
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入	407,100円	保育料・副食費	施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他	175,500円	駐車料・電柱	使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計	582,600円		※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用	309,100円		施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他	48,861,948円		上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計	49,171,048円		※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額	-48,588,448円	市民一人あたり税金充当額	-1,558円/人
	延床面積あたり税金充当額	-86,472円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-133,119円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(A)	過去5年間の平均利用人数(B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	久手保育園		No.	192		担当部署名	健康福祉部こども政策課	
大分類	06子育て支援施設							
小分類	保育所							
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称				ブロック	東部	
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画		計画期間	R2~R6	改定・見直し 時期	R7
	無	策定期限		今後の 策定予定の有無		策定しない場合 理由		

担当部署名	健康福祉部こども政策課
ブロック	東部
地区	久手

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	②民間移管	処理完了
『該当する』を 選択した理由	2021年度に民営化及び認定こども園へ移行。新園舎整備のため、久手保育園園舎をこども園園舎として法人へ1年間貸し付けしている。2022年度に民間への譲渡が完了している。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
用途廃止・解体工事									
独自									
評価が達成される年度		年度			←塗りつぶし使用色				

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	2014年度指定管理者制度導入、指定管理者による保育所運営。 「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」の策定に併せて施設整備計画を策定。		民営化及び認定こども園への移行について、保護者や地元関係者へ説明し、理解を得た。 2022年度に移管先法人に対して施設・土地を譲渡済み。
第2期	2024年度		
	2025年度		
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	昭和61年
建物延面積	472.95 m ²
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所(以下「保育所」という。)を設置する。
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

【施設写真】



(2)収入・支出

		内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
収入		①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
		②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
		③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
		合計			※グレーのセルは自動計算されます。
		内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
支出		①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
		②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
		③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
		支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標		税金充当額			市民一人あたり税金充当額
		延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	鳥井保育園		No.	193	担当部署名	健康福祉部こども政策課		
大分類	06子育て支援施設							
小分類	保育所							
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称						
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画		計画期間	R2~R6	改定・見直し 時期	R7
	無	策定期限		今後の 策定予定の有無		策定しない場合 理由		

担当部署名	健康福祉部こども政策課
ブロック	西部
地区	鳥井

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当する	該当する	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	○現時点で検討不要(将来の検討)	
『該当する』を 選択した理由	2022年度に静間保育園と統合し、鳥井保育園園舎で保育を実施しており、いずれ民営化し新園舎へ移転するという方針でいたが、協議を進める中で、現時点での民営化は困難であるという判断となり、公立で存続する方針となっている。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度	未定	年度							

←塗りつぶし使用色

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」の策定に併せて施設整備計画を策定。 統合・民営化について、保護者へ説明を行い理解を求める。		施設整備計画策定の際に、保護者や地元関係者へ今後の施設の方針案を説明している。
第2期	2024年度 建設候補地の検討及び想定事業費の検討。 今後の人口推移等の推計に基づく必要な施設規模の検討	目標未達成（取組中）	大田市内の保育が必要な子どもの数が急激に減少しているため、計画の見直しを図る必要がある。
	2025年度 関係者との協議により、当面公立での存続を行う。今後の利用のため、保護者用の駐車場整備の検討を始めている。	目標未達成（取組中）	
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	平成1年
建物延面積	683.62 m ²
構造	鉄骨コンクリート造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法（昭和22年法律第164号）第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所（以下「保育所」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入	1,220,400円	保育料・副食費	施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他	4,500円	駐車料・電柱	使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計		1,224,900円	※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用	266,700円		施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	87,401,589円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		87,668,289円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-86,443,389円	市民一人あたり税金充当額	-2,772円/人
	延床面積あたり税金充当額		-126,449円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-236,831円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	温泉津保育所		No.	194	担当部署名	健康福祉部こども政策課		
大分類	06子育て支援施設							
小分類	保育所							
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称						
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画		計画期間	R2~R6	改定・見直し 時期	R7
	無	策定期限		今後の 策定予定の有無		策定しない場合 理由		

担当部署名	健康福祉部こども政策課
ブロック	温泉津
地区	温泉津

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当する	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	○未決定	調整中
『該当する』を 選択した理由	民営化を検討しているが、大雨の際に浸水等の恐れがあることから、移転の必要性も含めて検討を行っている。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		未定	年度						

←塗りつぶし使用色

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」の策定に併せて施設整備計画を策定。		特になし
第2期	2024年度	目標未達成（取組中）	特になし
	2025年度	目標未達成（取組中断）	
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	平成1年
建物延面積	517.49 m ²
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法（昭和22年法律第164号）第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所（以下「保育所」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入	1,366,900円	保育料・副食費	施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他	115,500円	駐車料・電柱	使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計		1,482,400円	※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用	1,064,098円		施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	69,458,808円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		70,522,906円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-69,040,506円	市民一人あたり税金充当額	-2,214円/人
	延床面積あたり税金充当額		-133,414円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-189,152円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	池田保育園		No.	196			
大分類	06子育て支援施設						
小分類	保育所						
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称					
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画	計画期間	R2~R6	改定・見直し 時期	R7
	無	策定期限		今後の 策定予定の有無		策定しない場合 理由	

担当部署名	健康福祉部こども政策課
ブロック	三瓶
地区	池田

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	①廃止	調整中
『該当する』を 選択した理由	2019年度に策定した「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」及び「大田市公立保育所再編基本計画」により検討を進めている。 公立として存続するが、園児数が10人を下回る場合は保護者や地元関係者と休園の協議を行うことになっている。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		未定	年度						

←塗りつぶし使用色

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」に併せて施設整備計画を策定。		施設整備計画策定の際に、保護者や地元関係者へ今後の施設の方針案を説明している。
第2期	2024年度	特になし	目標未達成（取組中） 大田市内の保育が必要な子どもの数が急激に減少しているため、計画の見直しを図る必要がある。
	2025年度	特になし	目標未達成（取組中）
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	昭和58年
建物延面積	340.15 m ²
構造	鉄筋コンクリート造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法（昭和22年法律第164号）第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所（以下「保育所」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入	394,000円	保育料・副食費	施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他	89,500円	駐車料・電柱	使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計		483,500円	※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用	294,880円		施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	34,145,867円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		34,440,747円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-33,957,247円	市民一人あたり税金充当額	-1,089円/人
	延床面積あたり税金充当額		-99,830円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-93,034円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	湯里分園		No.	197	担当部署名	健康福祉部こども政策課		
大分類	06子育て支援施設							
小分類	保育所							
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称						
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画		計画期間	R2~R6	改定・見直し 時期	R7
	無	策定期限		今後の 策定予定の有無		策定しない場合 理由		

担当部署名	健康福祉部こども政策課
ブロック	温泉津
地区	湯里

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当する	該当する	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	①廃止	調整中
『該当する』を 選択した理由	2018年度から休園中。地域での活用希望があり、意向確認中。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
用途廃止・解体工事									
独自									
評価が達成される年度		未定	年度						

←塗りつぶし使用色

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	2018年度から休園。 「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」に併せて施設整備計画を策定。		2018年度休園。 施設整備計画策定の際に、保護者や地元関係者から温泉津保育所を分園に移転してほしいと要望あり。
第2期	2024年度	特になし	地域での施設活用希望あり。 詳細調整中。
	2025年度	今後の施設の取り扱いについて再検討	
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	平成11年
建物延面積	334.00 m ²
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所(以下「保育所」という。)を設置する。
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	26,610円	火災保険料	上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計	26,610円		※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-26,610円	市民一人あたり税金充当額	-1円/人
	延床面積あたり税金充当額		-80円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-73円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(A)	過去5年間の平均利用人数(B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	旧大屋保育園		No.	198	担当部署名	健康福祉部こども政策課	
大分類	14その他（普通財産を含む）						
小分類	その他						
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称					
	有	計画名			計画期間		
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし	策定しない場合 理由	地域移管実施済みのため	

担当部署名	健康福祉部こども政策課
ブロック	中央
地区	大屋

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	③地域移管	処理完了
『該当する』を 選択した理由	総務部総務課へ所管替えを実施し、総務部総務課より地域への移管を実施済								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022～2027年度)				第3期 (2028～2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
独自	用途廃止・解体工事								
評価が達成される年度		年度			←塗りつぶし使用色				

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	R2年度まではめだか教室（市主催教室）として利用。維持管理費の削減のため、仁摩保健センターへ会場変更の協議		会場変更に伴い、R3年度からの維持管理費の削減できた
第2期	2024年度	目標・取組を達成	総務部総務課へ所管替えを実施し、総務部総務課より地域へ移管済
	2025年度		
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	平成5年
建物延面積	199.85 m ²
構造	木造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	—
設置(目的等)	—
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	大田わんぱく児童クラブ		No.	199
大分類	06子育て支援施設			
小分類	児童クラブ			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし
			策定しない場合 理由	将来的に民間への移管を検討するため、計画は未策定

担当部署名	健康福祉部こども政策課
ブロック	中央
地区	大田

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当する	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	○現時点で検討不要(将来の検討)	調整中
『該当する』を 選択した理由	現在、当施設については、「大田わんぱく児童クラブ運営委員会」が運営する、放課後児童クラブとして使用(減免)している。このようなことから、将来的には民間への移管等を検討していくことが考えられる。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		年度							

←塗りつぶし使用色

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	庁内関係部課協議、施設利用者との協議		協議が進捗していない
第2期	2024年度	目標未達成（取組中）	大田小学校、大田幼稚園及び大田保育園の整備方針と足並みを揃えながら検討していく必要がある
	2025年度		
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	平成5年
建物延面積	495.18 m ²
構造	木造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市放課後児童対策事業実施要綱
設置(目的等)	—
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設写真】



(2)収入・支出

		内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
収入	①使用料金収入				施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金				国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他				使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計				※グレーのセルは自動計算されます。	
		内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
支出	①指定管理料				指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用				施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他		10,634円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計			10,634円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額			-10,634円	市民一人あたり税金充当額	円/人
	延床面積あたり税金充当額			-21円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-29円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(A)	過去5年間の平均利用人数(B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							